

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	大分県		代表者名	大分県知事 佐藤樹一郎	
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	企画振興部 統計調査課	連絡先電話番号	097-506-2495
担当者役職	主事	担当者氏名	藤澤 弘貴	連絡先E-mail	
住所	870-8501 大分県大分市大手町3丁目1番1号				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署		連絡先E-mail	
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修(単独)	事業名	統計データ活用促進事業		
概要	職員の統計リテラシーの底上げを目指した人材育成を行うため、職員が、EBPM・データ活用の重要性を理解し、データに基づく政策立案の実践力を習得する機会となる研修を実施していただきたい。				
支援を求める分野	EBPM				

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	58	令和6年7月9日	事前打合せ	オンライン
	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和6年7月8日	事前打合せ(オンライン)	11時00分	12時00分	
				活動時間(分)	60
2-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	下山 紗代子
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	当方からの研修内容の希望に対して、アドバイザーから積極的な提案をいただいた。具体的には、Excel演習やワークショップのテーマとして実際の地域のデータを使った分析を行い地域特性を掴むことや、フォローアップとして、別途日時を設定し受講者からの追加質問等を受け付ける等の提案があった。柔軟に対応可能な方法を模索していただき、よい研修となるように考えてくださっていることがわかった。
アドバイザーへの要望事項	特になし。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	合計人数	2人	
	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	2		

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点(具体的に記入下さい)	当課において、先進事例の紹介や初歩的なデータ活用手法についての研修を実施しているが、受講者アンケートには実践的なデータ分析の研修の開催を希望する意見が多く、職員が統計データから実際に地域の現状や課題を読み解き、分析結果を政策立案に活用できる能力「統計リテラシー」の底上げを目指した研修に取り組む必要がある。
支援により目指す成果(具体的に記入下さい)	事前打合せのため、記入を省略。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	庁内職員向け研修の内容について、事前打合せを行った。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	研修の構成や内容、実施人数や手法等について認識のすり合わせを行うことができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 事前打合せのため、アンケートは実施していない。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	⑤その他
	事前打合せのため、記入を省略。	
4-4. 事業の最終的な目指す姿	アドバイザーの支援を通じて習得した地域情報化(EBPM)について、より多くの職員の知識・スキルを高めることにより「データに基づく政策立案」の実践力を向上させ、もって、より効率的、またはより効果的に、大分県DX推進戦略に掲げる「一人ひとりのニーズに合った多様な幸せを実現できる社会の実現」を目指す。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

掲載許可

掲載可

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

The screenshot shows a website interface with a '福祉指標' (Well-Being Index) section on the left and a 'まちづくり指数' (City Policy Index) section on the right. The 'City Policy Index' section includes a table with columns for '指標' (Indicator) and '数値' (Value). The table lists various indicators such as '健康・福祉', '教育・子育て', '環境・防災', '経済・産業', '文化・芸術', '国土・まちづくり', '社会・生活', and '国際交流'. The '数値' column shows values for each indicator. A video call window is visible in the top right corner of the screenshot, showing three participants.